

〔国際会議開催〕

申請者	早稲田大学 教授 石川 博	2165001
国際会議名称	The Fifteenth IAPR International Conference on Machine Vision Applications	
開催期間	2016 年 5 月 8 日～5 月 12 日	
開催場所	名古屋大学 豊田講堂他 (名古屋市昭和区)	
申請者の役割	General Chair	

概 要：

「マシンビジョン応用に関する IAPR 国際会議」(MVA2017) が名古屋大学豊田講堂で開催された。本国際会議は学会・産業界からの研究者・技術者を一堂に集め、知識の交流と最先端技術に関する活発な議論を促進することを目的とする。発表は事前に公募され、世界各国から募集された 36 人のエリアチェアと 218 人の査読者による匿名化された公正な査読により採択された論文のみが発表された。194 本の投稿論文から 36 本の口頭発表、94 本のポスター発表が採択された。28 カ国から 234 名の参加者があり、総計 15 のセッションで口頭発表あるいはポスター発表がなされた。また最近博士号を取得した若い研究者が博士論文について発表する特別セッションも開催された。また招待講演では、ミュンヘン工科大学の Daniel Cremers 教授がカメラトラッキングと 3 次元復元のための空間的に稠密な手法について、ペンシルベニア大学の Jianbo Shi 教授が一人称カメラによるエピソード的記憶のモデル化について、名古屋大学の村瀬洋教授が自動車運転者補助のための周辺環境認識技術について講演をした。また 10 社によるデモ展示では各社の最新技術の展示に加え、若手研究者と企業参加者が交流を深めた。さらに関心の高い最新技術についての 2 件のチュートリアル講演も行われた。このように、本国際会議は、マシンビジョン技術および関連する諸技術、そしてそれらの産業応用の振興および内外の研究者・技術者の交流を促進することにより、マシンビジョン技術および関連する諸技術、そしてそれらの産業応用の振興および技術発展に寄与した。